

防災ニュースNO27



野路自主防災組織事務局
平成26年8月1日
発行責任者 福井太加雄

26年度第1回 防災講座を開催しました！

彦根地方気象台の防災管理官による「防災気象情報の活用について」

積乱雲による現象から身を守るために

【出かける前】

天気予報をチェックして、「雷を伴う」「大気の状態が不安定」「竜巻などの激しい突風に注意」という言葉が出てきたら、空の様子に注意する。雷注意報や竜巻注意報が発表されたら注意！！

積乱雲(入道雲)がもたらす激しい現象



積乱雲(入道雲)の下で
急な強い雨が降る
場合があり、
晴れているのに急に雲が
広がる場合があります。

急な強い雨

- 河川の急な増水
- アンダーパスの水没
- 地下施設への流入 など
- 落雷(直撃雷)
- 倒撃雷(木の幹や枝からの放電)など

竜巻・突風

- 建物の倒壊
- 屋根瓦の飛散
- 飛来物の衝突
- 電柱・樹木の倒壊
- テント等の飛散 など

落雷



積乱雲に伴う現象(その1) (どのような危険があるでしょう?)



道を歩いている

側溝(みぞ)やマンホールから水があふれて流される可能性があります。アンダーパスでは冠水(大きな水たまりができること)の可能性もあります。



川のそば

急な増水で流される可能性があります。その場で降ってなくても、川の上流で降った雨により増水することもあります。

積乱雲に伴う現象(その2) (どのような危険があるでしょう?)



校庭やグラウンド

雷が落ちたり、突風でゴールポストが吹き飛ばされたりする可能性があります。なるべく丈夫な建物の中に入りましょう！



木のそば

木に落ちた雷で感電する可能性があります。木のそばから離れて、なるべく丈夫な建物の中に入りましょう！

積乱雲に伴う現象(その3) (どのような危険があるでしょう?)



うずを巻く雲を見た

「たつまき」が近づくと、いろいろな物がすごいスピードで飛んできます。人や車、家の瓦やガラスが飛ばされたりします。丈夫な建物の中に入りましょう。



実際の「たつまき」の写真

次のことが起こったら、積乱雲が近づいている。なるべく早めに丈夫な建物の中に入る。川のそばにいたら、早く離れる。

- ・真っ黒い雲が近づく(空が急に暗くなる)
- ・雷の音が聞こえだす
- ・急に冷たい風が吹いてきた(うずを巻く雲が見えた)

自分の身は自分で守る！！

積乱雲が近づくと



真っ黒い雲が近づき、
曇なのに急に暗くなる

雷の音が聞こえてきた

急に冷たい風が吹いてきた

すぐに危ない場所からはなれて、しばらくの間、
しょうぶな建物の中に入って身を守りましょう

自然災害から身を守るために



- 「特別警報」が発表されるのは、非常に危険な気象現象が起こりそうときです。身を守るために最善を尽くしてください。
- 「特別警報」でなくても、「警報」で重大な災害のおそれがある状況です。警報や なども活用して、早め早めの行動をとることが大切です。
- 警報などや、市町村からの避難に関する情報など、最新の情報を入手(利用)して下さい。

何よりもまず、自分自身を守る行動を！

守ろうよ
地域の子どもは
みんなの子
子どもと女性の
犯罪被害防止

地域全体で声掛けを

登下校中などにあいさつや会話をする事で信頼関係を築き、不審者が近づく隙を与えないように街全体で積極的に取り組みましょう。



環境浄化

花壇に花を植えたり、ポイ捨てや落書きのないきれいな街は犯罪者を遠ざけます。



地域の力で広報啓発活動

子どもに対して防犯教室への参加を促し、保護者自らも積極的に参加しましょう。



「家族の絆」で被害を防止!

日頃から家族間でコミュニケーションを取り、電話で話す際の「合言葉」や「ルール」を決めて、未然に被害を防ぐ話し合いをしましょう。



★優良防犯ブザーを必ず
持たせて活用しよう!!

防犯ブザーは、もしもの時にすぐに活用できるように、カバンなどの手の届くところに付けましょう。

振り込めと
来たら確かめ
子や孫に
振り込め詐欺防止



不審な電話はすぐに通報

息子等の名前をかたり、「携帯電話の番号が変わった」「風邪をひいて声がおかしい」などの電話があったら、振り込め詐欺の可能性大。すぐに警察に通報してください。

地域の目で
自分たちの街を守る!



侵入者を防ぐ近所の目

不審者を見かけたら「なにかご用ですか?」などと声を掛けましょう。近所に目を配って、自分たちの街を守りましょう。

カギかけた
最後のカギは
近所の目

住宅を対象とした
侵入犯罪防止



必ず戸締まりチェックを

ゴミ捨てなどの短い時間でも必ずカギを掛けましょう。

絶対に騙されない人はいない

被害に遭った人のほとんどが、騙される前は「私は絶対大丈夫!」と思っていました。過信せず、あらかじめ最新の手口や防犯対策を知っておき、犯人からの電話に備えましょう。

滋賀県警察・(公社)滋賀県防犯協会

公益財団法人 全国防犯協会連合会
ホームページ <http://www.bohan.or.jp/>